

ふれ愛ニュース 第177号

ひろしま

12月1日現在	広島	小手島	手島	合計
人口 男	65	15	10	90
女	77	12	3	92
合計	142	27	13	182
世帯数	103	12	11	126
※常住人口				



発行
ふれ愛の町ひろしまをつくる会
広島コミュニティセンター
TEL 29-2030



(撮影：陰山茂和)

**新年あけまして
おめでとうございます**

昨年は1月の能登半島地震、また、8月には南海トラフ地震を予兆する大きな揺れで、地震臨時情報が続きざまに発令されるなど近い将来、南海トラフ地震への備えが重要となります。

「広島地区防災計画」の見直しをはじめとする様々な対策を実施していく年になります。新しい年が災害のない年であります様に、又、皆さん一人一人にとって幸多い年になります様お祈りいたします。

さて、今年4月より自然豊かな島で子育てしたいと移住される家庭があり、休校中の広島小中学校が16年ぶりに再開されます。これは香川県でも初めてのことです。さらなる子育て家庭の移住があればと期待をしています。

去年10月と12月の二度にわたり「島で住みたい、空家はないですか」という40才代の男性とお会いしました。「なぜ島への移住を希望されるのですか」と聞きますと「他の多くの島々へも行きましたが、この島は港から上がれば自然いっぱい何となくほっとするような温かいこんな島で、将来私も住みたい。今年3回目です。」と話されました。これは島の人達の『人柄』だと思えます。支え合い、助け合いの出来る地域づくりをコミュニティ活動、自治会活動を通じて次へと引き継いでいきましょう！
今年も皆様の一層のご支援とご協力をお願いします。

ふれ愛の町ひろしまをつくる会
会長 横瀬 實

第23回 広島ふれ愛まつり 開催

秋晴れとなった11月10日(日)、広島ふれ愛まつりが広島小中学校体育館及び運動場、広島コミュニティセンターを会場に、コロナ禍を経て、5年ぶりに通常開催されました。

実行委員会のメンバーを中心に、以前の段取り等を思い出しながら前々日と前日の2日間になりましたが、手際よく準備ができたのではないのでしょうか。

当日、来場者は手芸、絵画、写真などの作品展示やカラオケ、合唱、オカリナ演奏などの舞台発表を楽しみました。保健部会では「もしもの時に備えよう!」と題して災害時の食の大切さや防災グッズの展示をはじめ、防災食として四国学院の先生と学生さんに手伝ってもらい、おにぎりや豚汁の試食を行いました。特に豚汁は好評でお代わりを申し出る方もおられました。

また、香川短期大学の先生と学生さんが減塩食に意識した飲物・お菓子でお接待していただきました。香川県歯科医師会による歯科健診と相談もあり、歯磨き指導もありました。

想定していた100名を超える参加がありました。反省点や改善すべき点を踏まえて、次回に繋げていければと思います。



島全体が「家族」のような広島の魅力を感じながら

四国学院大学の教員の仙石です。学生と一緒に7月からさぬき広島にお邪魔し、色んな方とお話をさせていただいています。皆さんに温かく迎えていただいております、心から感謝申し上げます。

島にお邪魔している学生たちは、県外から香川に来て大学に通っている人がほとんどです。私も含め、学生たちは、さぬき広島の美しい景色の中に暮らす人々のつながりや優しさ、温かさに触れ、島全体が「家族」や「仲間」のようだと感じています。

先日はふれ愛まつりの準備や当日スタッフとして、また、いろは石ウォークにも参加させていただきました。これからも引き続きお邪魔いたしますので、お会いした際には、ぜひ島の魅力を私たちに教えていただきますようお願いいたします。

◆令和7年2月14日(金)13:00~14:30に、学生によるこれまでの活動発表を予定しています。
(場所：広島コミュニティセンター大会議室)



【令和7年の友愛訪問について】



すっかり冬らしい気候となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

友愛訪問は、以下のスケジュールで実施する予定です。皆様よろしくお願いたします。

2月3日(月) 恵方巻の配布

3月5日(水) 市指定ゴミ袋(中)の配布

社会福祉部会より

動いて 笑って 健康づくり

12月2日(月)、広島コミュニティセンターで四国学院大学の片山先生による運動教室が行われました。先生が到着しないハプニングで開始が遅れたせいか、先生と参加者の空気が少しぎこちなく感じました。今までなら笑いが起こる場面で笑いが起こらず、どうなるかと心配しました。

でも、時間が経つと和やかな雰囲気となり、笑って、楽しく運動が出来て参加して良かったと思いました。



丸亀製麺の研修施設「心の本店」が広島にオープン

丸亀市と包括連携協定を結ぶ（株）トリドールホールディングスが運営する丸亀製麺の社員向け研修施設「心の本店」が広島釜の越に完成しました。島で栽培した小麦や海水から作った塩でうどん作りを追求し極めることを目的とした施設です。

セレモニーでは、トリドールの栗田社長や松永市長らが参加し、青木石で作られた施設看板の除幕式やテープカット、そして、手作りされたうどんの食べ比べが行われた後、島民や関係者にうどんがふるまわれました。

当施設は、今後、社員の方をはじめ、島民や島を訪れる観光客の皆さんの交流の場としても活用される予定です。



テープカット



除幕式



(株)トリドールホールディングス
栗田社長



(株)丸亀製麺
山口社長



丸亀市
松永市長



食べ比べ



施設内

第16回いろは石ウォークに参加して

初冬の11月23日(土)、少し寒さを感じつつも快晴の中、参加者や手伝いの人を合わせ100人を超える人達でいろは石ウォークが行われました。塩飽諸島の西側は島がほどよく点在し、それぞれの島影が浮かび見える景色、一方、道路の山側はツブキの緑の葉と黄色の花が満開でとてもきれいでした。

昼食では青木で丸亀製麺のうどんをいただき、後半へ歩き始めました。最後尾で歩いていた中に高齢と思われる女性が両手で杖をつきながら、上り下りの坂は救護車の力を借りて頑張る姿を見かけました。歩き切ってゴール出来たと思います、おめでとう。

私も若い頃は週1回、早朝にいろはコースを走ったが、歩いたのは10年程前のいろは石ウォークでした。「今回はどうかな」と心配しながら、最後には少し疲れたが歩ききれました。翌日は足が軽く感じられ良かったです。人の老化は足からと言われます。皆さん、自分の体力に合わせた運動や歩くことが大切です。住み慣れたこの島で長く居られることは幸せです。又、来年も歩きます。

いろは石ウォーク開催の準備をされた皆さん、ご苦労さまでした。



島への移住の呼び水に 島の自然を体感しながら 空き家を見学



讃岐広島・小手島・手島活性化協議会による子育て世帯を中心とした空き家見学ツアーが10月5日、広島で開催されました。県内外から5組11人が参加し、古民家再生協会香川の山倉代表の案内で江の浦と市井地区の空き家計5軒を見学。物件を確認した後は、移住して島に暮らす方から島暮らしの魅力等について話を伺いました。

令和7年度から広島小中学校が再開するにあたり、当協議会や連合自治会では、市と連携し、引き続き移住促進に注力するとともに、移住に際し課題となる住居について、地域の皆様から空き家等の情報提供にご協力いただければと考えます。何か情報がありましたら広島市民センターまでお願いいたします。

やまもも介護教室

～ やさしい まるがめで もちつ もたれつ 安心介護 ～

11月20日(水)、青の山荘老人介護支援センターによるやまもも介護教室が広島コミュニティセンターで開催されました。介護保険に関する話を中心に介護サービスを利用するにはどうすればいいのかなど、丁寧に教えていただきました。



消防団 秋季火災防ぎょ訓練を実施

10月26日(土)、第3分団による秋季火災防ぎょ訓練が甲路地区の採石場において火災が発生したとの想定で行なわれました。

参加した団員はそれぞれ配置について手順通り、消防車両を操作し、火の元に向かって放水をしました。



12月12日 飯野小学校5年生が広島で校外学習

地域の歴史や文化、自然に直接触れて、よりその地域のことを学ぼうと飯野小学校の5年生48名と先生4名が校外学習に広島を訪問しました。

子どもたちは、バスで江の浦港から釜の越の採石場へ移動し、青木石材協同組合の筒井氏から花崗岩などの石のでき方や種類について、また、実際に採石が行われている現場で採石の仕方等について説明を受けました。その後、広島小中学校の運動場でグループに分かれ、王頭山や江の浦海岸を眺めながら、持参したお弁当を楽しそうに食べ、帰路につきました。



❀ 受賞おめでとうございます ❀

○瑞宝双光章

佐藤 和美 様 (市井)

※公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた者に授与



丸亀市社会福祉協議会のヘルパー業務に従事

○丸亀市きれいなまちづくり功績者市長表彰

尾崎 和敏 様 (手島町)

山口 富雄 様 (市井)

※長年にわたり、丸亀市ごみ減量等推進委員及び環境美化推進委員として活動

可愛いクリスマスケーキ

12月9日(月)、保健部会主催による料理教室が広島コミュニティセンターで行われました。

エンゲワダさんが主にレシピなど考えて、参加者に丁寧に教えて下さいました。作ったケーキを各自持ち帰って、家族と一緒に食べました。ケーキは、スポンジケーキにアプリコットジャムと雪に見立てた生クリームなどをデコレーションして仕上げました。

見映えも味も大満足のケーキ作りでした。最後に岡嶋保健師から、食事の工夫・健康づくり等の話を聞きました。



防災一口メモ②

- 身近で起こりやすい災害を知る
 - 土砂災害 ・ 土石流 (山鳴りがする/川が濁る/腐った土のにおいがする等)
 - ・ がけ崩れ (小石が落ちてくる/斜面のひび割れ/がけから音がする)
 - ・ 地すべり (斜面から水がふきだす/地面がひび割れる)
- ⇒ 避難所に向かうのが難しい場合は、少しでも高いところや頑丈な建物に。自宅の場合はがけや斜面から離れた2階以上に行く。

コミュニティカレンダー

2025年 行事予定表



1 月 (睦 月)

- 1日 (水) 初日の出参拝
- 2日 (木) センター休館
- 3日 (金) 百々手まつり (立石)
- 5日 (日) 小寒
- 8日 (水) 地区民生児童委員会
愛育班 (13時～旧センター花壇)
- 10日 (金) 健康の日
- 12日 (日) 出初式
- 13日 (月) 成人の日
- 14日 (火) 巡回診療 (手島)
- 15日 (水) 絵手紙の集い
- 16日 (木) 移動図書 (広島)
にじいろカフェ
- 17日 (金) 健康相談 (手島)
- 18日 (土) 一歩歩クラブ (江の浦)
- 19日 (日) よりみち会 (立石・13時～)
- 20日 (月) 大寒
- 23日 (木) 保健部会
- 30日 (木) 移動図書 (小手島)



2 月 (如 月)

- 2日 (日) 節分の日
- 3日 (月) 友愛訪問 立春
- 5日 (水) 地区民生児童委員会
愛育班 (13時～旧センター)
- 9日 (日) よりみち会 (立石・13時～)
- 10日 (月) 健幸の日
- 11日 (火) 建国記念の日
- 12日 (水) 絵手紙の集い
- 13日 (木) コミュニティ料理教室
- 18日 (火) 雨水
- 20日 (木) 移動図書 (広島)
にじいろカフェ
- 22日 (土) 一歩歩クラブ (江の浦)
- 23日 (日) 天皇誕生日
- 24日 (月) 振替休日



広島地区のイノシシ捕獲数

令和6年11月30日現在

	令和6年 10月、11月の捕獲数	令和6年4月 以降の累計
広島	109	197
小手島	1	2
手島	13	41
合計	123	240

※捕獲数は、上記年月日において、市農林水産課へ報告済みの数です。

丸亀市社会福祉協議会より

11月10日(日)の広島ふれ愛まつりでの募金で15,991円集まりました。
ありがとうございました。

NPO法人石の里広島

介護予防体操教室のご案内

- 1月6日(月) 午前10時20分～
コミュニティセンター
- 1月8日(水) 手島自然教育センター
- 1月20日(月) 午前10時30分～
茂浦集会場
- 1月29日(水) 午前10時30分～
デイサービスセンター
- 2月3日(月) 午前10時30分～
茂浦集会場
- 2月5日(水) 手島自然教育センター
- 2月7日(金) 午前10時20分～
コミュニティセンター
- 2月17日(月) 午前10時30分～
デイサービスセンター